

## 大和葡萄酒株式会社

認定テーマ名：貝殻に含有する天然ミネラル成分を活用した甲州種による高品質白ワインの開発・販売

### 1. 認定を目指した経緯

大和葡萄酒株式会社は、我が国を代表するぶどうとワインの産地である「勝沼」にて、長年、ワイン醸造に取り組んでおり、「世界に通じるワインを生産者とともに創り上げたい」という思いを強く抱いていた。一方、山中弘己（ぶどう生産者）は、天候による生産量の増減と、価格の不安定化の解消が課題であり、安定的で高付加価値のぶどうを生産したいと考えていた。

大和葡萄酒株式会社は、貝殻に含まれる、天然由来のミネラル成分がぶどう栽培およびワイン醸造に効果的であることを知り、自社圃場での実証データを基にその効果を確認し、山中弘己の高い栽培技術と自社の醸造技術とを連携させることで、高品質白ワインの開発・販売に取り組むこととなった。



こうした中、大和葡萄酒株式会社の代表者が中小機構の説明会で農商工等連携事業について紹介され、認定を目指すこととなり、平成 21 年 3 月に認定に至った。

<写真：ミネラル成分を散布した圃場>

### 2. 認定事業の現況

本事業によって、以下の 5 商品を中心とするミネラルワインシリーズを開発・販売し、これら 5 商品で平成 24 年度に約 1,200 万円、平成 25 年 12 月末までの累計で約 2,600 万円の売上となっている。

- ・ +WA（白）<写真最左>
- ・ +WA 業務用（白）
- ・ ミネラル甲州勝沼（白）
- ・ 番イ（白）<写真左から 2 番目>
- ・ +WA ベリー瑛（赤）<写真中央>



<本事業で開発したミネラルワインシリーズ>

平成 25 年 12 月には新たな商品である「重畳」<写真右から 2 番目>を発売し、これらの商品のスパークリングワインを含め、現在、ミネラルワインシリーズ全体で 10 商品のラインアップとなっている。

これら商品のうち、「番イ」が国産ワインコンクール 2012 にて部門最高賞を受賞し、大和葡萄酒株式会社のワインの品質向上への取り組みが認められるとともに、ミネラルワインシリーズの売上に大きく貢献した。

また、平成 26 年 2~3 月、女性審査員のみでワイン評価を行う「Japan Women's Wine Award "SAKURA" 2014」において、大和葡萄酒株式会社のミネラルワインシリーズの中で、「ハギースパーク重畳」<写真最右>が「Best Japanese Wine 2014」を受賞するとともに、その他 3 商品

が「シルバー」を受賞した。大和葡萄酒株式会社ミネラルワインシリーズの品質が高く評価されたといえる。

ミネラルワインシリーズについて、大和葡萄酒株式会社では、自社ウェブページにおいて以下のように説明し、消費者にアピールしている。

<ミネラル甲州プロジェクト－新しい日本のワイン>

日本のワインは、軽い、薄い、特徴がないというイメージが一般的です。

その原因のひとつとしてミネラル成分の不足があります。

当社では、廃棄処分されていた貝殻を焼成化したのち粉碎したものを散布し、ミネラル豊富な葡萄を栽培する独自の手法を確立しました。さらにその分析結果を検証して、より複雑で味わい深いワインをつくるため、本格的に醸造に適したワイン原料の研究と生産を続けています。

また、大和葡萄酒株式会社では、自社独自の価値形成を理念として、認定事業を通じてブランドの整理・構築も行っており、ミネラルワインシリーズは、「MINERAL」として、「ROYAL」「HISTORY」とあわせて中核的なブランドに位置づけられている。

- ・ ROYAL：特別－最高の素材と技術を駆使
- ・ HISTORY：歴史－ぶどう栽培、ワイン醸造の伝統と歴史
- ・ MINERAL：品質向上－科学的アプローチによる醸造
- ・ その他（スパークリングワイン等）

ミネラルワインシリーズが大和葡萄酒株式会社のワインの品質向上の基礎となっており、品質向上ができたことで全体としてのブランドの整理が可能となった。

### 3. 今後の展望（見通し）

認定事業によって、会社としての基礎固めができ、「ROYAL」「HISTORY」「MINERAL」の三本柱のブランドの明確な方向性を定めることができた。

今後も引き続き自社の三本柱のブランドのひとつとして、ミネラルワインシリーズを継続するとともに、本社の製造体制強化、栽培農場の拡大・強化を図ることで、自社の基盤を強化し、さらに、京都など他地域の観光地において独自性のある商品を展開していく計画である。

### 4. 利用した中小機構の支援策

中小機構の地域活性化パートナー事業を活用して、展示会に参加した。露出度が向上することで市場における存在感が増し、販売の拡大にも大きな成果が得られたと考えている。また、多くの展示会に出展することで同社社員も市場関係者と直接接触することができ、社員の意識改革にもつながった。中小機構の地域活性化パートナー事業は、チャンネルの選択肢が明示されていてわかりやすく、自社にあったチャンネルを選択できたことが奏功した。

また、ブランド構築のためのデザイン会社とのマッチング支援を中小機構から受けたことが、現在のブランド構築・整理につながっている。

## 5. 企業概要

事業者名	大和葡萄酒株式会社		
本社所在地	山梨県甲州市勝沼町等々力 776		
ホームページアドレス	<a href="http://www.yamatowine.com/">http://www.yamatowine.com/</a>		
設立年月	大正 2 年創業		
資本金	10,000 千円	従業員数	20 名
売上高	全体：274,000 千円（平成 24 年度） 認定事業の売上高：11,935 千円（平成 24 年度） 25,712 千円（平成 25 年 12 月末までの累計）		

## 6. 認定事業の概要

テーマ名	貝殻に含有する天然ミネラル成分を活用した甲州種による高品質白ワインの開発・販売
テーマの概要	山梨県峡東地域では古来より甲州種ぶどうが栽培されており、この甲州種ぶどうをさらに差別化するため、貝殻から得られる天然由来の有用ミネラル成分を葡萄に吸収させることによって、ぶどう自体の付加価値を高め、長期熟成に向く、高品質な白ワインを開発・販売する。
認定期間	平成 21 年 3 月 19 日～平成 26 年 3 月 31 日